

2026（令和8）年1月16日

改修工事建設委員（組長）様

本願寺神戸別院輪番
兵庫教区教務所長
西本浩二



葉加瀬太郎 × 相愛ジュニアオーケストラ × モダン寺
～本願寺神戸別院令和大修復工事完成お披露目企画～

拝啓 向春の候、皆さまにはますますご清祥のこととお慶び申しあげます。

平素は神戸別院並びに兵庫教区の護持発展のため、格別のご尽力を賜り、厚く御礼申しあげます。

さて、このたび長らく進めてまいりました本願寺神戸別院令和大修復工事が、皆さまのお力添えにより無事に完成の運びとなりました。つきましては、そのお披露目を兼ねまして、下記のとおり記念行事を開催いたします。

当日は、下記の通り世界的ヴァイオリニスト葉加瀬太郎氏ならびに相愛ジュニアオーケストラの皆さまをお迎えし、特別演奏および講演を賜る予定でございます。これまで工事事業に深く関わってくださった委員の皆さまを、ぜひご招待いたしたく、ご案内申し上げます。

記

1. 行事名称 葉加瀬太郎 × 相愛ジュニアオーケストラ × モダン寺
～本願寺神戸別院令和大修復工事完成お披露目企画～
主催：相愛大学 140 周年記念事業委員会（共催：本願寺神戸別院）
2. 日 時 令和8年2月15日（日） 17時開演（16時開場）※18時30分終了
3. 会 場 本願寺神戸別院（神戸市中央区下山手通8丁目1-1）
4. 案内対象 改修工事建設委員会委員等
5. 申込方法 入場無料・事前予約制となりますので1月末までに下欄に必要事項を記入のうえ、FAX（078-341-8526）またはメール（ooka@modan-t.or.jp）へお送りください。

組長名	備 考
組名： 氏名：	同伴者1名を希望される場合にご記入ください。席数可能かを教務所より後日ご連絡いたします。

6. 出 演 葉加瀬太郎客員教授（指揮・ヴァイオリン）
上田真紀朗（指揮）
相愛ジュニアオーケストラ

7. プログラム

■オープニングアクト

釈徹宗（相愛学園学園長）×葉加瀬太郎（相愛大学客員教授・相愛ジュニアオーケストラ出身）オープニングトーク

■第1部

①ジュニア弦クラス（指揮 上田真紀朗）

♪クシコスポスト

♪トリッチトラッチ

②弦クラス+オケクラス

ラター/弦楽のための組曲(指揮 上田真紀朗)

■第2部

①チャイコフスキー/弦楽セレナーデより 1楽章（指揮 葉加瀬太郎）

②ピアソラ/リベルタンゴ（コンサートマスター 葉加瀬太郎）

注意：本事業は教育活動・社会貢献活動の一環で行われるため、葉加瀬太郎先生の演奏をメインとして実施するものではありません。

葉加瀬太郎客員教授コメント

僕は10歳から15歳まで相愛学園の「子供のための音楽教室」に通っていました。

東儀先生のヴァイオリンレッスン、そしてソルフェージュや音楽理論など音楽の基礎、基本の基を徹底的に教わりました。

中でも僕が一番楽しみにしていたのがオーケストラ授業でした。始めてオケで演奏したのはネックのクシコスポスト、演奏会で弾いたエルガーの威風堂々、シベリウスのカレリア組曲も忘れられない思い出です。

今回授かりました相愛大学音楽学部客員教授という要職。僕は決して真っ当なクラシックの道を歩んで来たヴァイオリン弾きではありませんが、数多くの素敵な音楽現場を経験して来ました。だからこそ若いみんなに伝えたい夢、物語は沢山あります。

常に音楽の歴史は古き良きものと新しい力が融合して次の音楽を生み出して来ました。

バッハがいたからモーツァルトが、ベートーヴェンがいたからブラームスが、そうして音楽の使命は連綿と現代まで受け継がれているのです。

皆さんと音楽について深く思考しあい、何かお互いに悦びを見つけられる日を楽しみにしています。



上田真紀朗プロフィール

相愛大学音楽学部器楽学科ヴァイオリン専攻卒業。在学中、「若い人のためのサイトウ・キネン室内楽勉強会（現：小澤国際室内楽アカデミー奥志賀）」に参加し、室内楽を今井信子、ロバート・マンの両氏に、弦楽合奏を小澤征爾氏指揮のもとに学ぶ。大学卒業後、京都フィルハーモニー室内合奏団の客演コンサートマスターを務める。その後ドイツで研鑽を積み、ヨーロッパ各地での音楽祭やコンサートに多数出演。国内において、小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトや、世界的チェロ奏者M.ロストロポーヴィチ氏率いるオーケストラ「キャラバン」、東京・春・音楽祭、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団などのオーケストラメンバーとして出演を重ねている。これまでにヴァイオリンを西薊真理、渡辺美穂、小栗まち絵、朝枝信彦の各氏に、ヴィオラを竹内晴夫氏に師事。相愛ジュニアオーケストラの指揮は、秋の定期演奏会や毎年3月に行われる発表演奏会の他、「イタリア演奏旅行（2015年）」、「淡路島公演（2017, 18年）」、「瀬戸内演奏ツアー（2019年）」、「ドイツ演奏旅行（2025年）」などにおいて務め、それぞれ現地にて好評を博す。現在、指揮者、音楽教育者、ヴァイオリン指導者として、相愛大学音楽学部非常勤講師、相愛オーケストラ指揮者、兵庫県立西宮高等学校音楽科非常勤講師、西宮ジュニアオーケストラ指揮者、天理教音楽研究会講師、天理高等学校芸術分野および弦楽部講師など積極的に後進の指導を行っており、千里フィルハーモニア・大阪、大阪市民管弦楽団、神戸大学交響楽団のトレーナー、南大阪管弦楽団とユアアイオーケストラの指揮者を務めている。



相愛ジュニアオーケストラプロフィール

相愛ジュニアオーケストラは1956年に創設。故斎藤秀雄教授の薫陶を受け、現在もその独自の指導法を継承しています。小学生から高校生による弦楽器を主体とし、毎年秋にはザ・シンフォニーホールにて、また春には相愛学園本町学舎にて演奏会を華やかに開催しています。

これまでに、ロシア、ポーランド、ドイツ、イタリア、中国など海外の地においても絶賛を博しております。また2015年7月には「相愛ジュニアオーケストライタリア演奏旅行」、2017年、2018年には「相愛ジュニアオーケストラ淡路島公演」、2019年には「相愛ジュニアオーケストラ瀬戸内ツアー」、2023年には「相愛ジュニアオーケストラ熊本公演」、2025年には「相愛ジュニアオーケストラドイツ公演」を行いました。



以上